



News

- ▶第76回 読書週間「この一冊に、ありがとう」(10/27～11/9)
- ▶文部科学省からの拉致問題に関する図書充実の協力等の要請について—JLA が意見表明
- ▶第8回ビブリオバトル福島県大会(中学生・高校生)開催
- ▶ブックリスト「あしたの本だな①②」を発表(JBBY)
- ▶冊子「いま、なぜ「紙」の教科書なのか」を公開(文字・活字文化推進機構)
- ▶市立小学校における読書活動支援のDX推進に関する協定書を締結(長崎市)
- ▶「鳥取県に伝わる昔話を聞く会」の動画を公開(鳥取県立図書館)

Event

- ▶【講座】連続講座「ブックトーク講座」＜全2回＞(JPIC)
- ▶【講座】学校図書館セミナー2022(全国学校図書館協議会)
「お悩み解決! 著作権～GIGA スクール時代の学校図書館」
- ▶【講座】令和4年度児童文学連続講座(国際子ども図書館)
「子どもに本を手渡す—児童文学基礎講座」
- ▶【展示】五味太郎作品展「絵本の時間3」(天童市美術館【山形県】)
- ▶【展示】「おいしいのぼうけん」複製画展開催(牛久市立中央図書館【茨城県】)
- ▶【企画展】絵本すいぞくかん(アクアマリンふくしま)



第76回 読書週間「この一冊に、ありがとう」(10/27～11/9)

10月27日～11月9日は読書週間です。今年の標語は「この一冊に、ありがとう」

終戦まもない1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。それ以降、この運動は全国に拡がり、今では日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

「読書週間」が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」に制定されています。



公益社団法人 読書推進運動協議会 HP

<http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm>



文部科学省からの拉致問題に関する図書充実の協力等の要請について—JLA が意見表明

文部科学省は、8月30日に、各都道府県・指定都市図書館・学校図書館担当課等に、「北朝鮮当局による拉致問題に関する図書等の充実に係る御協力等について」という事務連絡を行いました。これは、内閣官房拉致問題対策本部が、特定失踪者家族会から公立図書館への拉致問題図書の充実について要請を受け、北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10日～16日)に向けて、拉致問題に関する図書の充実、拉致問題に関するテーマ展示を行う等、若い世代に対する拉致問題への理解促進への協力について、文部科学省担当課へ依頼をおこなったことによるものです。しかし、文部科学省が特定分野の図書の充実を図書館に求めるのは異例のことです。日本図書館協会(JLA)は、「図書館の自由に関する宣言」の理念を脅かすものであるとの懸念を示し、今回の文部科学省の文書を是認することはできないことを表明しました。



日本図書館協会 HP> 日本図書館協会の見解・意見・要望

<https://www.jla.or.jp/demand/tabid/78/Default.aspx?itemid=6548>



第 8 回ビブリオバトル福島県大会(中学生・高校生)

お気に入りの本を持ち寄って魅力を5分間で話し合い、観戦者の投票によって一番読みたい本(チャンプ本)を決める書評ゲームです。

日時: 12月3日(土) 10時30分～16時30分(開場:10時10分～)

会場: とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)

参加者:【中学生の部】10 名程度(各校 1 名まで) ※定員を大きく超える場合は抽選にて選出

【高校生の部】6 名程度 ※地区予選会で上位になった生徒

観戦者: 定員 200 名(読書が好きな方ならどなたでも)

観戦申込期限: 10月31日(月) ※申込書は以下の URL に掲載されています。



福島県教育委員会 HP> 令和 4 年度 第 8 回ビブリオバトル福島県大会(中学生・高校生)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/bibliobattle2.html>



ブックリスト「あしたの本だな①②」を発表(JBBY)

日本国際児童図書評議会(JBBY)は、ブックリスト「あしたの本だな①②」を発表しました。

様々な環境や事情により本に出会うチャンスの少ない子どもたちにも手に取りやすい「おすすめ本」が合計 177冊リストになっています。リストの①は、表紙を見せて並べてほしい本を6つのカテゴリーに分けて掲載しており、リスト②は読書に少し慣れてきた子どもたちが読んだら楽しい本を紹介しています。ブックリストは、JBBY の HP から閲覧・印刷することができます。



JBBY ホームページ> 出版物> ブックリスト> 「あしたの本だな①②」

<https://jbby.org/news/domes-news/post-15182>



冊子「いま、なぜ「紙」の教科書なのか」を公開(文字・活字文化推進機構)

公益財団法人文字・活字文化推進機構が、冊子「いま、なぜ「紙」の教科書なのか」を公開しました。小中高校のデジタル教科書が2024年度に本格導入されることを受け、「いま、なぜ紙の教科書なのか」をテーマに「活字の学びを考える懇談会」委員の寄稿や関連資料、参考文献の掲載もしています。



文字・活字文化推進機構 HP>イベント・ニュース>活字の学びを考える>いま、なぜ紙の教科書なのか

<https://www.mojikatsuji.or.jp/news/2022/09/27/5942/>



市立小学校における読書活動支援のDX推進に関する協定書を締結(長崎市)

ポプラ社および日本総研は、長崎市立小学校における電子書籍を活用した読書支援活動を行うことを目的に、長崎市との間で、「長崎市・株式会社ポプラ社・株式会社日本総合研究所との読書活動支援のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進に関する協定書」を締結したと発表しました。2022年度では、本協定に基づく具体的な取り組みの一つとして、長崎市内の4つの市立小学校においてポプラ社の電子書籍読み放題サービス「Yomokka!(よもっか!)」と調べ学習応援サービス「Sagasokka!(さがそっか!)」を試行的に導入します。今回のデジタルサービスの試行導入については、教職員や児童、保護者へのアンケート調査を通じて、児童の読書量や読書意欲への影響、授業での電子書籍などの活用方法についても検証する予定です。



ICT 教育ニュース HP>教育行政・入札>ポプラ社×日本総研×長崎市「小学校の読書支援活動」で連携協定

<https://ict-enews.net/2022/09/27poplar-2/>



「鳥取県に伝わる昔話を聞く会」の動画を公開(鳥取県立図書館)

鳥取県立図書館は、同県で昔から語り継がれてきた昔話をご自宅やスマートフォンから視聴できるよう「鳥取県に伝わる昔話を聞く会」の動画を公開しました。「笠地蔵のおかえし」や「鶴の恩返し」など全12話(1話約5分)をYouTubeにて配信しています。



鳥取県立図書館 HP>お知らせ>【お知らせ・郷土】「鳥取県に伝わる昔話を聞く会」の動画を公開します

<https://www.library.pref.tottori.jp/info/post-244.html>



【講座】連続講座「ブックトーク講座」<全2回>(JPIC)

小学校高学年や中学生に向けたブックトークについて、JPIC 読書アドバイザーの児玉ひろ美さんに、実演を交えながら講義いただきます。

日時：【第一回】基礎編「始めてみよう ブックトーク」11月19日(土) 10時30分～12時

【第二回】応用編「中学生向けのブックトーク」11月26日(土) 10時30分～12時

参加費：全2回 2,640円(2回セット割、視聴のみ) 各回 1,540円(視聴のみ) 等

申込方法：JPIC ホームページの申し込みフォームから申込が可能



JPIC ホームページ>トピックス>【2週連続のオンライン講座】児玉ひろ美さん「ブックトーク講座」

<https://www.jpica.or.jp/topics/2022/10/18/170000.html>



学校図書館セミナー2022（全国学校図書館協議会）

【講座】お悩み解決！著作権～GIGA スクール時代の学校図書館

本セミナーでは、著作権第35条やSARTRAS(授業目的公衆送信補償金等管理協会)についての基礎知識を学び、学校現場での具体的なお悩み、質問に対して解説し、著作権教育についての理解を深めます。

日時:11月1日(火)12時～11月30日(水)17時 申込〆切:11月29日(火)12時 参加費:1,000円



SLA ホームページ>セミナー・研究会>学校図書館セミナー2022

<https://www.j-sla.or.jp/seminar/2022gakutoseminar.html>



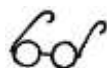
令和4年度児童文学連続講座（国際子ども図書館）

【講座】子どもに本を手渡すー児童文学基礎講座

国際子ども図書館では、全国の各種図書館等で児童サービスに従事する図書館員等の幅広い知識の醸成に資することを目的として、平成16年度から児童文学連続講座を開催しています。

日時:11月28日(月)、29日(火) ※令和4年12月から令和5年3月31日(金)まで講義録画の配信も行う

参加費:無料 申込方法:11月7日(月)までに、国際子ども図書館 HP の登録フォームから申込が可能



国際子ども図書館 HP>子どもの読書活動推進>研修・交流と関連機関との連携協力>児童文学連続講座

<https://www.kodomo.go.jp/study/chair/index.html>



【展示】五味太郎作品展「絵本の時間3」(天童市美術館)

会期:9月29日(木)～11月23日(水) 開館時間:9時30分～18時(入場は17時30分まで)

休館日:毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)

[URL] <http://tendocity-museum.jp/ex tax/kaisaicyu/>



【展示】「おいしいのぼうけん」複製画展(牛久市立中央図書館)

会期:10月12日(水)～11月13日(日) 開館時間:9時～19時(金曜日は9時～20時まで)

休館日:毎月第2・第4月曜日(祝日の場合はその翌日)

[URL] <https://www.doshinsha.co.jp/news/detail.php?id=2830>



【企画展】絵本すいぞくかん (アクアマリンふくしま)

会期:令和4年7月15日(金)～令和5年5月7日(日)

開館時間:〔通常期〕3月21日～11月30日 9時～17時30分 (入館締切16時30分)

〔冬季〕12月1日～3月20日 9時～17時 (入館締切16時)

[URL] <https://www.aquamarine.or.jp/events/picturebookaquarium/>